

# 「バイオマス利活用の促進に向けた連携施策 2007」

## —平成18年度対象施策 成果報告会—

### 趣旨

バイオマス利活用に関する研究技術開発は、バイオマスの生産、収集から、エネルギーおよび材料への変換などの要素技術、さらに実用化に向けた地域循環システムの構築、導入普及のための規制緩和等の環境整備など、広範にわたります。そのため、各省の個別施策だけでは解決困難な課題も多く、各省の体系的な連携の強化が必要となります。そこで、総合科学技術会議のイニシアティブの下、平成17年度から、科学技術連携施策群「バイオマス利活用」として、関係府省の連携を推進しています。

科学技術連携施策群「バイオマス利活用」では、平成18年度の対象施策の事業成果を、関係各位ならびに広く一般の方々を知っていただくとともに、各府省の事業の連携を深めるため、成果報告会を開催することになりました。

### 【シンポジウム基本情報】

- 事業名： 総合科学技術会議・科学技術連携施策群バイオマス利活用連携群シンポジウム  
「バイオマス利活用に向けた各省の施策2007」
- 主催： 内閣府
- 共催： 総務省(消防庁)、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、
- 協賛： (社)日本エネルギー学会、(社)化学工学会、NPO 法人バイオマス産業社会ネットワーク、(社)アルコール協会、木質バイオマス利用研究会、バイオマス利用研究会等(社)日本エネルギー学会
- 日時： 2007年11月8日(木)10時～17時
- 会場： JAホール(東京大手町JAビル9階)

### プログラム

- 10:00 開会
- 10:00～10:10 開会の挨拶 総合科学技術会議 議員 薬師寺泰蔵
- 10:10～10:30 「科学技術連携施策群(バイオマス利活用連携群)」  
総合科学技術会議 コーディネータ 鈴木基之

### 【バイオマス利活用技術開発トピックス】

- 10:30～11:00  
○「エネルギー資源作物とバイオ燃料変換技術の研究開発動向」(文部科学省)  
文部科学省科学技術政策研究所科学技術動向研究センター  
環境・エネルギーユニット特別研究員 前田征児
- 11:00～11:25  
○「建築廃木材を原料とする燃料用バイオエタノール製造事業」(環境省)  
バイオエタノール・ジャパン・関西株式会社  
代表取締役 金子誠二
- 11:25～11:50  
○「森林、製材所等未利用バイオマスを活用したガス化コージェネレーションへの取組み」(経済産業省)  
中外炉工業株式会社 バイオマスグループ  
部長・グループマネージャー 笹内謙一

11:50～13:00 <<昼食>>

13:00～13:25

○「木質バイオマスの未利用成分であるリグニンを利用した生分解性プラスチック製造技術」(農林水産省)

独立行政法人森林総合研究所  
バイオマス化学研究領域長 大原誠資

13:25～13:50

○「下水汚泥資源化・先端技術誘導プロジェクト(LOTUS Project)」(国土交通省)

財団法人 下水道新技術推進機構  
研究第一部長 清水俊昭

**13:50～14:20 【バイオマス連携施策群施策群・補完的課題】**

13:50～14:05

○「バイオマス利活用システムの設計・評価手法」

豊橋技術科学大学 工学部  
教授 藤江幸一

14:05～14:20

○「地域完結型地燃料システムの構築と運営」

東京大学大学院 農学生命科学研究科  
教授 五十嵐泰夫

**14:20～14:40 【バイオマス利活用ロードマップ】**

○「国産バイオ燃料の大幅な生産拡大に向けて」

農林水産省 大臣官房環境バイオマス政策課  
バイオマス推進室長 下村 聡

14:40～15:00 <<休憩>>

**15:00～16:55 【パネルディスカッション】**

○-各省の連携による取り組みの成果-

[コーディネータ]

鈴木基之 総合科学技術会議 連携施策群コーディネータ

[パネリスト]

木原正則	総務省消防庁	危険物保安室長
宮内克政	文部科学省	研究発局・海洋地球課課長補佐
井手 任	農林水産省	研究開発課環境研究推進室長
下村 聡	農林水産省	環境バイオマス政策課バイオマス推進室長
渡邊重信	経済産業省	新エネルギー対策課長
三宮 武	国土交通省	下水道企画課技術開発官
室石泰弘	環境省	地球温暖化対策課調整官
青木康展	内閣府	総合科学技術会議事務局参事官

16:55～17:00 閉会の挨拶 政科技・官房審議官(科学技術政策担当) 大江田 憲治

「本報告会は、総合科学技術会議のイニシアティブの下、平成19年度科学技術振興調整費によって実施されています。」